

あきる野市 平成22年(2010) 8月31日 第17号

町・自連会報

発行/平成22年 8月31日 発行者/南 征夫 編集/あきる野市町内会・自治会連合会会報部会

安心・安全の暮らしは地域から

加入促進部長 中村 勇

あきる野市町内会・自治会連合会加入促進部会は、昨年六月に発足しました。

これまで加入促進を図るため、講演会や加入を促すチラシ、防災マップ等を作り関係団体や未加入者を含む市内全世帯に配布しながら、加入促進に取り組んできました。

市内八〇の町内会・自治会では、快適な暮らしができるよう、市と協働して住み良いまちづくりを推進しております。地域の問題は複雑で多様化し、市だけで対応することは難しくなっています。

こうした問題に対応し、市民の皆さんの思いが活かされる快適な暮らしができるよう、各々の町内会・自治会では、いろいろな活動を通し、市への要望を行っています。

これらの機会を活用して各々の催事、行事の実施にあたって、関係者各位が事業の趣旨を理解し、啓蒙活動を行い多くの方々に地域のコミュニケーションづくりの必要性が浸透し

て行くのではないかと考えます。

町内会・自治会活動の必要性をご理解していただくよう、地域の中で日々の活動を通して一層の努力を惜しまず継続することが大事であり必要と考えます。

町内会・自治会組織は、いざという時こそ発揮される地域力、心強いパートナーと考えております。力を合わせて住みよいまちづくりのために、一緒に生きていくこの考えを取り戻していくことが肝要と思います。会員各位のご理解とご協力を賜り、末永く啓蒙活動を継続していきたいと考えております。

加入促進部会といたしましては、現状の把握と状況に応じた運動を考えていきたいと思っております。

会員各位のご協力を賜り微力ですが、町内会・自治会と協働し地域の皆さんと連携しながら加入促進に取り組んで参りたいと考えております。

あきる野市町内会自治会連合会全体・役員会議事録

平成22年

●五月十九日(役員会)

- 二二年度事業計画について
- ブレザー発注先について
- 各部会担当者の決定
- 福生警察署管内防犯協会役員を三名選出について
- あきる野市ゴルフ協会より後援依頼要請について
- 市からの依頼・報告事項
- 一、土砂災害防止法基礎調査・区域指定に協力依頼
- 二、プラムホックスウィルス緊急防除の説明

●六月一六日(役員会)

- 全体会議の開催について
- 各部会の活動報告
- 視察研修幹事選出について
- 市からの依頼・報告事項
- 一、敬老行事推進事業の説明
- 二、救急医療キットの説明
- 三、社協事業協力のお願について
- 四、社会を明るくする運動についての協力依頼
- 五、夏まつり等ポスターの掲示の依頼
- 六、国勢調査員の推選御礼
- 七、自衛隊のポスター掲示の依頼について
- 八、地デジ工事予定日の説明

●七月二〇日(全体会)

- 二二年度事業計画について

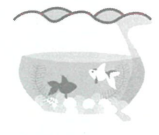
編集後記

22年度の定期総会で連合会役員が承認され、この役員で構成する加入促進部会と会報部会のメンバーも一人一役の配置で決まりました。

会報部会員は、編集にうぶでしたたかな個性の持ち主の8人、平均年齢六七歳です。互いに責務の重さを味わい始め、原稿の執筆に「お願いの頭を下げ続ける。」が良き会報の発行に繋がると思っています。

会員と会に興味や関心を持って頂いている方々に、見て頂ける・読んで頂けることを心がけ、号を重ねることに改善したいと思っています。

1面は、新会長の挨拶で2面で新役員を紹介しました。3面に、「防災」関連をまとめ、4面に「やっぱり隣近所は当てになる。」が実現できるといいなと思い加入促進部会に一筆頂きました。



(小峰 秀夫)



就任ご挨拶

あきる野市町内会・自治会連合会 会長 南 征夫

まだ残暑が厳しいおり、皆様方がお過ごしでしょうか。

この度、私はあきる野市町内会・自治会連合会長の要職を拝命いたしました。

皆様方及びあきる野市当局のご助言を頂戴しながら、連合会の円滑な運営とその発展に向けて職責を全うする所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前任者の倉田会長におかれましては、市の財政状況の厳しい環境下において献身的かつ卓越した指導力を発揮されたことに対し、心から敬意を表します。

さて、我国経済は、一昨年来の世界的金融危機の影響が残り、新たに欧州の国家単位の経済危機の発表など、一部に明るい兆しが出てきたと言われるものの、実感としてま

だまだ厳しい状況と言わざるを得ません。加えて少子高齢化も急速に進み先行き感も全く不透明で、一日も早い回復が望まれます。

さて、連合会の事業及び活動方針は、生活環境の整備、福祉の増進、文化の向上、青少年の健全育成、防災・防犯に関することなど幅広くありますが、本年度は予算削減の継続を踏まえ全体的に効率的で小さくまとめる工夫をしながらも、前年度からの継続事業である防災・安心地域委員会の活動と、会員の加入促進活動の二項目を重点課題として取り組んで行きたいと思

います。

防災・安心地域委員会活動は、本年退任された各地区委員長の方々が、そのまま残り「あきる野市防災・安心地域委員会本部」を結成して頂

きました。この本部が結成されたことにより災害発生時の体制が整う環境ができております。

自分の生命は自ら守るとい

う「自助」、自分たちのまちは自分たちで守るという「共助」が防災の基本との理念に立ち、市民全員が連帯を取り合える組織に発展させて参りたいと考えております。

10年以内に大規模地震の可能性が極めて高いといわれる昨今、被害を最小限に抑えるため隣近所の声掛けや助け合いの機運を高めることが是非とも必要です。繰り返し訓練することで隣近所の連帯が取れてくるものと思

います。

また加入促進ですが、社会状況の変化の中で、住民意識の多様化、住民がお互いに干渉を好まないという背景、さらに政治や自治に対する無関

心層の増加等の原因が重なって、地域社会の連帯が希薄化するなど様々な課題があり、小さくまとまりを保った地域

共同体確立への努力はなかなか容易なものではありませんが決して疎かにできないと考えております。安全で安心できるまちづくりと快適な環境の維持には、きめの細かい行政の後押しが欠かせませんが、ある面では行政に対して強く

物申し、別の局面では積極的に協力する。連合会の存在は、地方自治が円滑に機能するための一翼を担っていると

も過言ではありません。また、当会の発展には会員皆様のご協力が欠かせないものがあります。是非とも町内会・自治会の活動に対して関心を持っていただき、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成22・23年度あきる野市町内会・自治会連合会名簿

町内会・自治会		町内会・自治会長		町内会・自治会		町内会・自治会長		町内会・自治会		町内会・自治会長				
草花町内会	塩野	達夫	小机自治会	原田	征三	寺岡自治会	沖倉	山崎	透一	山崎	透一			
高瀬町内会	岡口	光治	三内自治会	栗原	一雄	養沢自治会	岡部	森田	勝次	森田	勝次			
森山町内会	佐藤	又太郎	横沢自治会	野口	進午	軍道自治会	栗原	市川	辰雄	市川	辰雄			
富士見台自治会	石川	重男	西伊奈自治会	高橋	和夫	青木平自治会	市川	辰雄	市川	辰雄	市川	辰雄		
油平本町内会	矢治	中村	北伊奈自治会	古川	正司	乙津自治会	浦野	山崎	透一	山崎	透一			
牛沼町内会	須藤	勲	大上自治会	佐藤	実	落合自治会	山崎	透一	山崎	透一	山崎	透一		
下代継町内会	嶋崎	三雄	中平自治会	大久保春彦	戸倉西部自治会	小峰	秀夫	山下	敏夫	山下	敏夫			
上代継町内会	武内	基	上宿自治会	番場	竹美	戸倉東部自治会	山下	敏夫	山下	敏夫	山下	敏夫		
淵上町内会	堀江	啓司	新宿自治会	在原	弘司	深沢自治会	志村	義久	志村	義久	志村	義久		
下引町内会	宮川	修一	網代自治会	池水宗太郎	樽	自自治会	峰岸	一男	松村	和夫	松村	和夫		
中引町内会	出口	三郎	山田上分自治会	小室	邦夫	山下自治会	松村	和夫	松村	和夫	松村	和夫		
上引町内会	佐藤	直	山田中分自治会	濱中	貴一	小倉自治会	伊藤	宗武	伊藤	宗武	伊藤	宗武		
ホームラン秋川自治会	小池	康治	山田下分自治会	橋本	富夫	上館自治会	小林	義直	小林	義直	小林	義直		
緑の里自治会	唐沢	貞文	草花住宅自治会	中村	幸子	下館自治会	松本	良信	松本	良信	松本	良信		
前田自治会	潮	豊	尾崎町内会	小山	和男	高尾自治会	森田	勝次	森田	勝次	森田	勝次		
大塚自治会	濱崎秀一	道治	四軒在家町内会	大久保昌一	中村自治会	國井	正司	大塚	誠一	大塚	誠一	大塚	誠一	
平沢町内会	高橋	進	菅生町内会	野口	貞夫	留原自治会	宮崎	和久	留原	貞夫	留原	貞夫		
秋留台自治会	渡部	好昭	小宮町内会	小宮	良夫	五日市入野自治会	三光坊輝雄	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎		
二宮町内会	吉野	俊郎	松山町内会	尾作	益男	仲町自治会	中村	進一	中村	進一	中村	進一		
小川町内会	宮崎	幹夫	小宮久保町内会	小川	金二	上町自治会	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎		
小川東町内会	内田	英明	小宮久保町内会	小川	金二	上町自治会	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎	大野誠一郎		
雨間町内会	御手洗泰弘	折立町内会	橋本	好夫	東町自治会	山中	利勝	山中	利勝	山中	利勝	山中	利勝	
野辺町内会	野島	茂	西ヶ谷戸町内会	黒田	俊一	下町自治会	山中	利勝	山中	利勝	山中	利勝	山中	利勝
町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	町内会・自治会	会長	

町内会・自治会 町内会長・自治会長

連合会役員

役職名	氏名
会長	南 征夫
会長代行副会長	渡部 好昭
副会長	中村 勇
副会長	小川 金二
副会長	大久保春彦
副会長	小峰 秀夫
副会長	山中 利勝
副会長	唐沢 貞文
副会長	唐沢 廣明
副会長	岡部 輝男
副会長	須藤 勲
副会長	小室 邦夫
副会長	宮崎 幹夫
副会長	矢治 重男
副会長	大谷 勝
副会長	中村 裕
副会長	森田 勝次
副会長	山崎 透一

連合会部会

部会	加入促進部会
部会長	中村 勇
部会長	大久保春彦
部会長	唐沢 貞文
部会長	唐沢 廣明
部会長	小室 邦夫
部会長	宮崎 幹夫
部会長	矢治 重男
部会長	大谷 勝



あきる野市地域コミュニティ応援隊

総務部 地域防災課

市民が安全で安心できる暮らしを守るため、あきる野市の旧町村（7地区）を単位とした各地域の特性に合った防災に関する取組みなどを市と連携しながら、地域の住民が自主的に行うことにより、災害に強いまちづくりを進めるとともに地域コミュニティの活性化を図る目的で「防災・安心地域委員会」が設置されました。

この委員会を持続的に発展させ、活力あふれるまちづくりに取り組むには、行政が有する専門知識やノウハウ、市政情報を地域と直接対話しながら提供し、協働のまちづくりを前進させる必要があります。このため、市職員がボランティアで構成するのが「地域コミュニティ応援隊」です。この応援隊の活動内容は、委員会を側面的に支援し、地域の課題を解決するための市政情報や専門知識、ノウハウ等を提供するとともに、意見等の集約を行い地域情報や行政課題を把握し、関係課に伝

地域委員会本部設置について

防災・安心地域委員会本部 倉田 克治

防災・安心地域委員会は平成二〇年十一月八日に発足し、昨年は各地区委員会毎に平常時の活動を進めました。結果、バラツキが生じたため、避難所体制、避難所資機材整備計画等共通事項の検討・推進を図る目的で本年四月に地域委員会本部を設置しました。発災時は、自助、共助を通じ、避難体制に入るのが一般的だが、町内会・自治会と避難所の位置関係や、定員を超えた

え、今後の行政運営に活用していきます。まちづくりの原点は、市民の郷土愛と地域コミュニティの力にあると思います。美しいまち、愛着のもてるふるさとを市と市民が一体となり推進していき、実効性のある施策として展開しながら、夢の持てる市政を形にしていくなため応援隊が設置されました。

全国統一防災訓練

小宮地区防災・安心地域委員会委員長 市川 六太郎

東京都は、本年度の土砂災害防災訓練を青梅市とあきる野市で行いました。目的は土砂災害警戒警報に基づく避難勧告発令、避難支援、防災意識高揚、避難体制整備です。小宮地区地域委員会は、市の説明を受け、担当地区の乙津自治会と青木平自治会は自主防災組織で行動し、地域委員は避難者受付担当としました。

災害と言ふと地震をまず頭に浮かべますが、近年は地球温暖化から大雨による土砂災害・洪水災害が大きな被害を起しています。地震・土砂・水害全てに適切でない避難所があり災害に際した避難体制の確立を推進します。以上述べた通り今年度は避

